

# 昭和の上井記録写真集 <sup>2</sup>なと 継



# 福庭東

我が福庭東自治公民館は昭和 55(1980)年 1月 1日に福庭自治公民館(83世帯)から独立して、令和 2(2020)年をもって創設 40周年(77世帯)という慶事を迎えることができました。

これも初代館長(故)橋谷良章氏を筆頭に先達方の並々ならぬ、ご尽力のおかげをもちまして今日に至っております。

一番の頭痛の種でありました浸水被害につきましては、度々の陳情の結果、県及び市当局のご尽力により平成 7(1995)年度には北田川の全面改修竣工を始め、悲願でもありました福庭東地区雨水排水路整備工事が令和 3(2021)年 9月末に竣工いたしました。

地球温暖化による想定外の大雨被害が頻繁に発生する昨今、町民全体が一致団結し、自主防災組織強化に努め、老若男女が安心・安全に住めるまち作りにより一層邁進するものです。



昭和53(1978)年(通称:福庭グリーンハイツ)分譲売り出しの写真(福庭東入口付近)



昭和53(1978)年分譲売り出し中の宅地風景(福庭東入口方向を望む)



昭和61(1986)年7月13日梅雨前線豪雨の翌日の写真。(下流 福庭地内) 当時は素掘り水路であり、水位の上昇が見られている。



北田川改修工事は平成7年度に竣工し、この写真は平成8(1996)年8月頃の写真。



昭和62(1987)年10月17日台風19号の浸水情況。全戸数83世帯の内床上浸水32世帯、床下浸水27世帯の計59世帯にのぼり全戸数の7割が被災するという災害となった。



平成16(2004)年10月20日 台風23号 市道冠水状況



## 令和2(2020)年度福庭東地区 雨水排水路整備工事

工期:令和3(2021)年2月9日～9月30日

福庭東地区最上流部へ山腹排水導水工が設置され、豪雨時には東西の排水路から北田川へ排水されるように改修された。



この度、新規に排水路が整備され、町内西側から北田川へ排水され、山腹排水導水口からは暗渠(φ0.80m)で排水される。



新設された排水路(管渠:0.9×1.0m)で町内の中間地点であり、排水路は山裾を流れている。



新設水路最下流付近。排水路は管渠からボックス構造になっており、右側既設排水路へ合流して、北田川へ排水される。豪雨でも東西の排水路の流量を調節することが出来る。浸水対策として大いに期待が持てる。